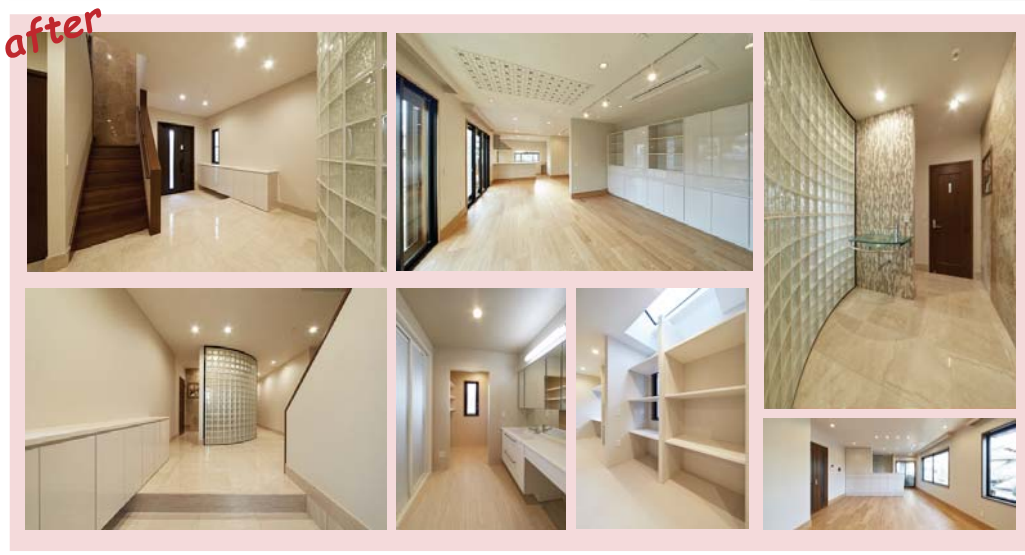
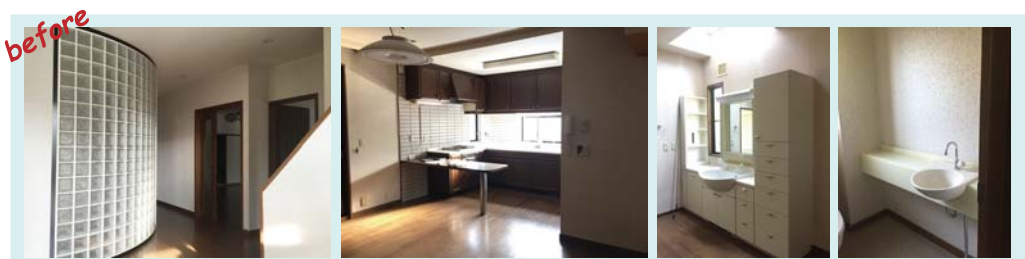


ガラスブロックのある住まい 工事が終わりました！

以前工事をさせていただいたお施主様からのご依頼。八尾市の閑静な住宅街の中古住宅のリニューアル工事です。ご趣味のピアノ演奏を愉しんでいただける様に1階に防音設備を施したピアノホールを造り、明かりが溢れる緑豊かな景観が望める2階にはLDK等を配置しました。

生まれ変わった建物を、作業途中も交えながら、ビフォー・アフター写真でお伝えします！



おたより、ご感想、メールなどお待ちしております。お気軽にご連絡ください。

株式会社中土居工務店
代表取締役 中土居 理弘

Eメール

info@nakadoi.co.jp

Nakadoi Construction & Reform Corporation



株式会社 中土居工務店

☎ 06-6725-0520

Fax. 06-6725-0530
〒577-0816 東大阪市友井 5-5-39
http://www.nakadoi.co.jp

建築業許可: 大阪府知事 許可(般-17)第125002号 / 一級建築士事務所登録 大阪府知事(イ)第22452号

技術にうらづけされたお客様満足度の住まい創り

心をこめて 夢を現実に
家族と地球にやさしい家づくり

Renewal

地域主義工務店がお届けする

ひまわり通信

2018年 春号

待ちに待った春…あつという間に、汗ばむ季節となりました

こんにちは。中土居工務店です。

寒い冬をやっと越え、待ちに待った春!!と思っていたら、すっかり汗ばむ季節となりました。皆様、お変わりないでしょうか？

2018年度が本格的にスタートし、新たに何かを始められる方も多いのでは?と思います。入園・入学、就職、転職と、春は出会いの季節。街中でもたくさんのフレッシュマンを見かけます。そんな彼らを横目に見ながら、「初心忘るべからず」と、こちらも気持ちを新たにできるのも、春ならではのこともかもしれませんね。

素敵な2018年度になりますように！

近畿大学「アカデミックシアター」



さて、こちらの建物、メディアでもよく取り上げられているので、見たことがある方もいらっしゃると思います。この美術館の様な博物館の様な印象的な建物は、近畿大学の新しいシンボル「アカデミックシアター」です。昨年の秋、建築士仲間と見学に行ってきました。

曲線が描く建物の形状が、今や近畿大学の代名詞となった「近大マグロ」を連想させるとして、教職員や学生から「マグロカーブ」という呼称で浸透しつつあるそうです。

このアカデミックシアターは、7万冊の蔵書を誇る図書館やホール、24時間開放の自習室、カフェなど5つの建

物で構成されています。

そして建築の世界において斬新な取り組みとして注目されているのが、この5つの建物がある、同じ免震盤の上に乗っているということ。1棟1棟に対する免震ではなく、5棟1体という考え方で免震構造が採用されているそうです。



ソフト面でもハード面でも、様々なチャレンジが盛り込まれた「アカデミックシアター」。近畿大学はやっぱり面白い大学だなあと感じました。地元の大学でもある近畿大学ですが、これから益々、世界の大学として頑張っていきたいと思っています。

やっと思行けました「近つ飛鳥博物館」



「大阪府立近つ飛鳥博物館(ちかつあすか)」は、南河内郡河南町にある人文科学系博物館です。

建物は、安藤忠雄さんの設計。一度見てみたいと思い、奈良・富田の現場の帰りに立ち

寄ってきました。

「黄泉の塔」がそびえる階段状の建物は、彼の代名詞とも言われるダイナミックなコンクリート打ちっばなし。

建物も展示も一見の価値ありです。ぜひ訪ねてみてください。



「耐震改修工事」が進んでいます！

築 50 年、傷みが激しいお住まい。大阪市の補助金を活用しての耐震工事・改修工事が進んでいます。

前回のひまわり通信では、もともと基礎のなかった住まいをジャッキアップして基礎を造り、小屋組みだけ残してスケルトン状態に解体したところのご紹介をしました。今回はその後の工事の様子を写真でお伝えします。

- ① 木工事が着々と進み、天井と壁の断熱材挿入の様子です。いずれにも断熱性能の優れた断熱材を使って、冬は暖かく、夏には涼しい、お財布にも優しい「性能向上リフォーム」です。
- ② 断熱材を施工した後、内装下地の合板を張りました。
- ③ 中土居工務店の現場掲示です。
- ④ 毎週実施している定例打合せの様子です。しっかりと情報を共有し、安全に工事を進めています。
- ⑤ すずに汚れた化粧梁に、地震の水平力を担う火打ち梁を施工しています。
- ⑥ 外壁には、唐松を使い、きちんと防錆処理塗装を施しました。



こうして工事は進んでいきます



「地域に開かれたサロン」としての活用も予定されているお住まいなので、外観も改修します。完成まであと少しです。

古き良き趣を残した連棟長屋の改修工事

阿倍野のノスタルジー感あふれる連棟長屋。作家さんがギャラリーとして使用されていたり、暮らし用品店が軒を出しておられるなど、うまく活かされている長屋です。

歴史を重ねてきた古き良き趣を残しつつ、安心して暮らせる空間にするために改修工事を進めています。賃貸の住まいとして、新たな誰かの快適な生活の場となります。

こちらの工事の内容については、また次回のひまわり通信でビフォー&アフターをお伝えしたいと思っていますので、お楽しみに！

※イラストはイメージです



春の大相談会開催！6月2日（土）はグランフロントのタカラスタンダードショールームへ！！

グランフロント大阪5階の「タカラスタンダードHDCショールーム」にて、6月2日(土)am11:00～pm5:00まで、リフォーム大相談会が行われます！実物を見ながら、イメージを膨らませながら、リフォームの夢を叶えませんか？住まいに何かお悩みがある方はぜひ、お気軽にご参加ください。ご参加ご希望の方は、中土居工務店までご連絡を！

豪華賞品が当たるかも？！

6月30日&7月1日はノーリツショールームへ！！



楽しいイベントを開催します！ぜひご家族皆様までお越しください！豪華賞品が当たる「ビンゴ大会」の開催もあり、見積もり依頼をするとリフォーム商品の特価価格で提案してもらえます。ご参加ご希望の方は、中土居工務店へご連絡ください！

ノーリツショールームの詳細はこちら→



奥様の Column

気ままにおさんぽ
ホットな情報をお届けします！

春ですね！

みなさまいかがお過ごしですか？気ままにおさんぽ 春号は私の大好きな宝塚歌劇のことを書きます。



宝塚歌劇団は花組・月組・雪組・星組・宙組の5組と専科で構成されています。各組には組長さん副組長さん、そしてトップスターさんがいます。公演はお芝居と生の二本立て。時々お芝居の一本立てもあります。

そしてご存知の方もいらっしゃると思いますが、女性だけの劇団です。なので当然のことながら男役さんがいるのです。

男の人を演じるって？…と思う方もいらっしゃるけど、お芝居ではそんなこと感じさせないその人そのもの。男役さんは男性を演じる為に、髪型や仕草、立ち居ふるまい、衣裳の着こなし etc~それこそズボンの裾の長さもミリ単位までこだわる方もいらっしゃいます。

女性の思う理想の男性像を日々追突・努力されています。女役さんは髪型やスカートの裾さばき、男役さんへの寄り添い方 etc~髪飾りやアクセサリーは手作りだと聞いています。相手は男役さんと言えども女性ですので、より女性らしく見える

ように追突・努力されています。その上で演じていらっしゃるの、その人そのものに見えるのは私にとっては当然のこと！ストーリーに涙したり思いに共感したり、伝わってくるものに感動するのです。

そしてショーはもう華やか！！のびと言。フィナーレの最後にトップスターさんが大きな羽根を背負って大階段を降りて来るその光景は『これが宝塚！！』
関西人が甲子園と宝塚を知らないなんてありえへーん！と私は思うのです(笑)

4/29から私の大好きな星組の公演「アナザーワールド / キラールージュ」が始まります。

百聞は一見にしかず！ぜひぜひ一度ご観劇下さいませ〜♪
(チケットは宝塚歌劇団チケットカウンターにますばお電話を。)

*画像は3/18頃の宝塚大劇場前の花の道です。

